別記第二十六号の二様式（第十八条関係）

番　号
年月日

日本国政府法務省

一時庇護のための上陸許可に関する申告書

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 男
女

別名、通称名等＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

国籍・地域
（又は常居所を有していた国名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

本国における居住地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

本邦上陸年月日＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　上陸港＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

旅券（身分証明書等）

発行国	発行機関	番　　号	発行年月日	有効期間

使用言語＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　宗　　教＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

民　　族＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

居住歴

居　住　地	居　住　期　間
	～
	～
	～

（注）用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

家族構成（在日）

氏　　名	続　柄	国籍・地域 （又は居所を有していた国名）	住 居 地	電話番号

家族構成（在外）

氏　　名	続　柄	国籍・地域 （又は居所を有していた国名）	居 住 地	電話番号

最終学歴及び来日前の職業

	期　間	学校・会社名	所　在　地
最終学歴	～	□卒 □中退	
来日前の職業	～		

その１

１　あなたが迫害を受けるおそれのあった国から脱出した日、場所、方法及び日本に到着するまでの経緯について具体的に書いてください。

２　あなたは、最初から日本に来ることを希望していましたか。

□　はい　　□　いいえ

「いいえ」と答えた場合、どの国を希望していたのですか。また、日本に希望を変えた理由はなんですか。

３　あなたは、本国を脱出する際に出国の手続を誰かに依頼しましたか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合、その人物の名前を挙げてください。その費用はいくらでしたか。

４　あなたは、旅券その他の旅行文書を所持していますか。

□　はい　　□　いいえ

「いいえ」と答えた場合、本国を出国する際、それらの文書を所持していましたか。

□　はい　　□　いいえ

出国の時にそれらの文書を所持していた場合、その後それらの文書はどのようになったのですか。

現に旅券その他の旅行文書を所持している場合又は出国時に所持していた場合、それらの文書はどのようにして入手したのですか。

5　日本に到着する以前に他の国に居住していたことがありますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合、次の事項を記入してください。

国　名	滞在期間	滞在目的	滞在場所	電話番号
	～			
	～			
	～			

どのような理由で居住していた国を離れて日本に来ることにしたのですか。

6　日本に到着する以前に他の国に庇護を求めたことはありますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合、その国の名前又は結果はどうでしたか。

その２

１－１　もしあなたが本国へ戻れば迫害を受ける理由は次のうちどれですか。
次のうちに該当する理由がない場合やこれ以外にも理由がある場合には、１－２に迫害を受ける理由を書いてください。

□　人種　□　宗教　□　国籍　□　特定の社会的集団の構成員であること

□　政治的意見

１－２　もしあなたが本国へ戻れば迫害を受ける理由を書いてください。

２　あなた又はあなたの家族が上記の理由により逮捕、拘留、拘禁その他身体の拘束を受け又は有罪の判決を受けたことがありますか。

□　はい　□　いいえ

「はい」と答えた場合には、具体的に書いてください。

上記以外の理由であなた又はあなたの家族が逮捕、拘留、拘禁その他身体の拘束を受け又は有罪の判決を受けたことがありますか。

□　はい　□　いいえ

「はい」と答えた場合には、具体的に書いてください。

３　上記１－１又は１－２の迫害を受けるとする理由、根拠を具体的に書いてください。

4　あなたは本国政府に敵対する組織に属していましたか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合には、具体的に書いてください。

5　あなたは本国政府に敵対する政治的意見を表明したり、行動をとったことがありますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合には、具体的に書いてください。

6　あなたが本国に帰るとすれば、いかなる事態が生じますか。その具体的内容及び理由を書いてください。

7　あなたは、上記１－１から６までに記載した内容を裏付ける資料を提出することができますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合には、具体的に書いてください。

8　その他特別の事情があれば、具体的に書いてください。

以上の記載は、事実に相違ありません。

申告者の署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿＿日